



松ぼっくり



築地小HP

学校HP <https://tainai-tsuiji-es.edumap.jp/> e-mail tsuiji-es@tainai.ed.jp

学び合い 認め合い 鍛え合う子

令和6年3月25日 発行

「ありがとう」があふれる3月

校長 小川 泰文

4月に満開の桜の中スタートした今年度。季節が一巡りし、新たな桜のつぼみが膨らみかけています。

3月。学校にとってしめくくりの月です。6年生は卒業、1年生～5年生は進級を控えます。子どもたちにとって、楽しいことも、嬉しいことも、時には苦いことも、いろいろあって成長できた1年が終わろうとしています。

1年というのは、人によって感じ方は異なるでしょうが、子どもたちと過ごしていると、あっという間に思えます。

その中で、体だけでなく、心の成長が必ずあり、昨日と比べても気付かない成長が1年前と比べることで実感できます。どの子も、大人になるために一歩ずつ歩み続けています。

今年度も玄関フロアにて「ありがとうの木」の取組が行われています。今年度を振り返って、子どもたちが感謝したい人に一言書いて、木に貼り付けていきます。「ありがとう」が書かれた色とりどりの付箋が花のように咲き乱れています。

「〇〇さんへ いつもいっしょに登校してくれてありがとう。もう少しできようならだけど、なかよくいようね。〇〇より」「〇〇さんへ いつも朝、元気なあいさつありがとう。卒業しちゃうけど、私は忘れないよ。中学校でもがんばってね。〇〇より」

6年生に向けたある下級生の言葉です。表現力とえばいいでしょうか、感謝の伝え方、言葉選びの大切さを、あらためて子どもたちから学ぶ思いです。

よく言われることですが、「ありがとう」の語源は「有り難し」（ありがたし）で、めったにない幸せという意味。そして、その反対の言葉がごく普通にあるという意味で「当たり前」。子どもたちが書いた文を読むと、ごく普通の出来事と思われることの一つ一つに「ありがとう」の言葉が添えられていて、その時伝えられなかったけれど、日常に「ありがとう」を伝えていい場面があふれていることが分かります。そしてそのことが、互いの関係を良好にすると実感します。

これもよく言われますが、大人が子どもに何かしてもらったときは、褒めることよりも感謝の方が響くそうです。「掃除をしてえらいね」よりは「掃除をしてくれてありがとう」のように。

良かれと思って子どもを褒めてしまいましたが、知らず上からの目線になって、子どもに伝わらないことがあります。友達との関係だけでなく、教師と子どもや親子関係においても、「ありがとう」のもつ力は大変大きなものです。子どもたちに伝えられなかった「ありがとう」がたくさんあったはず、と後悔です。

結びになりますが、今年度も皆様方のご支援をいただき、多くの成果を得ながら教育活動を終えることができます。本当にありがとうございました。

第22回卒業証書授与式



卒業生入場



校歌斉唱

今年度は数年ぶりに全校児童が体育館に揃い、多くの来賓をお迎えしての式でした。6年間の思い出と保護者をはじめお世話になった方々への感謝を胸に、35名の卒業生が築地小を巣立っていきました。



卒業証書授与



校長式辞



副市長 祝辞



校歌斉唱



PTA会長 祝辞



卒業合唱「正解」



卒業生退場

3月5日 ボランティア感謝会

クラブ活動、地引網やクリーン作戦の協力、本の読み聞かせ、登下校の見守り、書写指導などなど、今年度もたくさんのボランティアの方々にお世話になりました。その中から、この日は4名の方にお越しいただきました。お礼の言葉、感謝のスライド、6年生手作りのコースターのプレゼントなど、6年生が中心となり、全校で感謝の気持ちを表しました。



各学年の代表によるお礼の言葉



各学年の代表によるお礼の言葉



6年生手作りのコースターのプレゼント

6年生 卒業プロジェクト

6年生は、卒業に向けて、「卒業アルバム」「卒業文集」「ボランティアに感謝」「親に感謝」「学校に感謝」「六送会」の各実行委員会を立ち上げ、担当を決めて取り組んできました。

親に感謝実行委員会では、学習参観日にて、手紙やスライド、くす玉イベント（写真左）で感謝の気持ちを表す会を計画し実行しました。学校に感謝実行委員会では、学校をきれいにすることを計画し実行しました（写真右）。



他の実行委員会でも、卒業アルバムの写真選び、卒業文集の挿絵やプロフィール欄の作成、ページ上記の親に感謝する会の運営、六送会での6年間の思い出劇の構想・小物づくりと、それぞれの役割を立派に務め、自主性や実行力を高めるよい経験になったことと思います。

たいへんお世話になりました



今年度末で、13名の職員が異動、退職となりました。
3月25日に離任式を行い、全校児童とのお別れをしました。ご異動、ご退職の先生方のこれからのますますのご活躍をお祈りいたします。